



最初に  
ご確認ください

- マウス本体 ..... 1台
- ドライバソフト  
(Windows用CD) ..... 1枚
- 取扱説明書 ..... 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEB(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

1. はじめに
2. 安全にご使用いただくために
3. 健康に関する注意
4. 警告
5. 対応機種・対応OS
6. 接続手順
7. 各部の名称とはたらき
8. マウスの接続
9. ドライバソフトをインストールする前にお読みください
10. 付属のドライバソフトをインストール
11. ドライバソフトの特長
12. 「故障かな…」と思ったら
13. オンライン製品サポート
14. 保証規定

1.はじめに

この度は、縦横スクロールレーザーマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.安全にご使用いただくために

本製品は、IEC60825-1 Edition 1.2<sup>2001</sup>、JIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。  
本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

- レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けてください。
- 製品を分解したり、改造したりしないでください。
- 0℃～40℃の気温環境でお使いください。
- 本製品に衝撃を加えないようにしてください。
- 保証規定をよく読み正しくお使いください。

3.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。  
マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。  
また日常のコンピュータ操作では定期的な休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

4.警告

**■テレビ/ラジオの受信障害について**  
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。  
ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。  
ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを合わせてお試しください。

- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

**■注意**  
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

5.対応機種・対応OS

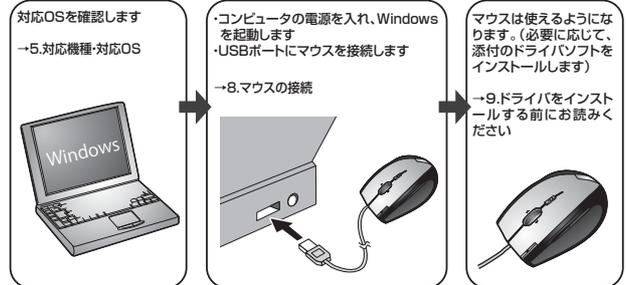
- 対応機種
  - Windows搭載パソコン、各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ
  - USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

- 対応OS
  - Windows 7-Vista-XP-2000

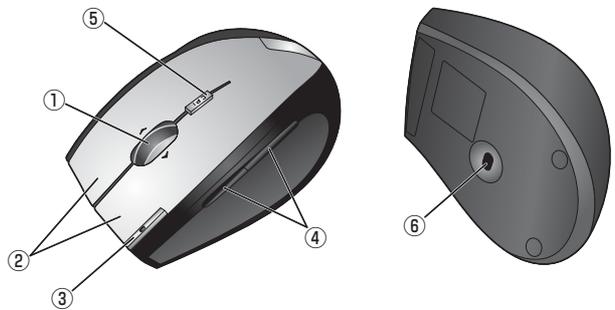
※機種により対応できないものもあります。  
※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

6.接続手順

詳細は各ページをご覧ください。



7.各部の名称とはたらき



- ①ホイール(スクロール) ボタン ..... インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に傾け横スクロールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

**■スクロールモード**  
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

**■ズーム**  
ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

- 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

- ②左ボタン・右ボタン ..... 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも実行し、またポップアップメニューの表示も行うことができます。
- ③フリップ3Dボタン ..... Windows7・Vistaの新しい操作画面「フリップ3D」を呼び出します。Windows7-Vista以外のOSでは、ダブルクリックなど他の機能を割付けて使用できません。
- ④戻るボタン・進むボタン ..... インターネット操作で便利な「戻る」「進む」機能やアプリケーションの一発立ち上げなど、頻繁に使うコマンドやショートカットなどの機能を割り当てることができます。
- ⑤カウント切替えボタン ..... カウント切替えボタンを押すと、分解能を800→1600→800カウントに切替えることができます。
- ⑥レーザーセンサー ..... 光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を读取することが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。

※レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けてください。

## 8. マウスの接続

### ■本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず初めにUSBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なる場合があります。インテル社以外の記述の際も、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

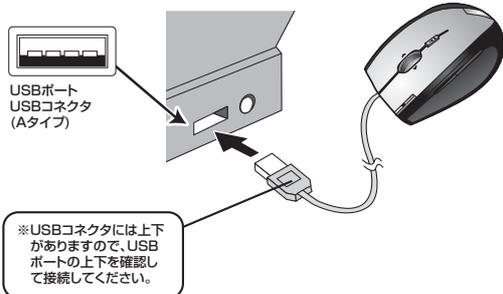
### ■BIOS上でUSBがdisable/ディセーブル(無効)になっている場合

●BIOS上のUSBをenable/イネーブル(有効)にしてください。  
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体の取扱説明書をご覧ください。

### ■マウスの接続

※注意:マウスを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお薦めします。

- ① コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
- ② マウスのUSBコネクタをコンピュータのUSBポートに接続します。



③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

(Windows 7の場合)

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows Vistaの場合)

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

(Windows XP・2000の場合)

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



## 9. ドライバソフトをインストールする前にお読みください

### ※重要(必ずお読みください)

本製品添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。横スクロール機能、ボタン割付け等の特別な機能を使う場合、添付のドライバソフトのインストールが必要になります。

### ■内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを切り離すか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。各ユーティリティによって切り離し方法が異なります。下記をご覧ください。

- NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合  
デバイスマネージャ・マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスに選していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。
- 東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。
- Lenovo ThinkPadシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「Lenovo Trackpoint」をアンインストールしてください。
- Compaq Armadaシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ・マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスに選していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

### 例) NEC PC98-NXの場合

NEC PC98-NXにマウスを接続すると

- スクロールが動作しない。
- カーソルのスピードを変更しても、再起動すると元に戻ってしまう。
- スクロールの設定ができない。
- コントロールパネルのマウスが開かない。

などの症状が発生することがあります。

これは、タッチパッドのユーティリティの影響です。

## 10. 付属のドライバソフトをインストール

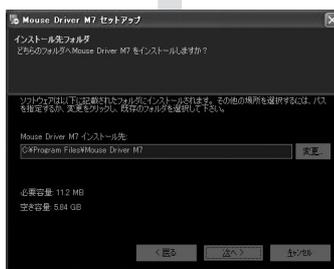
付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

- ① Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。
- ② インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。



Mouse Driver M7 2.00のインストーラーへようこそ -----次へ)

※インストールを中断する場合は「キャンセル」をクリックしてください。



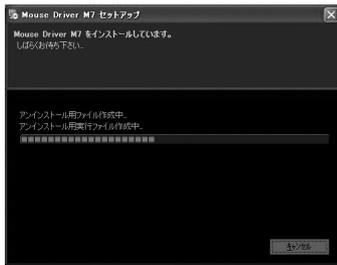
③インストール先フォルダ -----次へ)



④インストールの準備の完了 -----次へ)

(次ページへ続く)

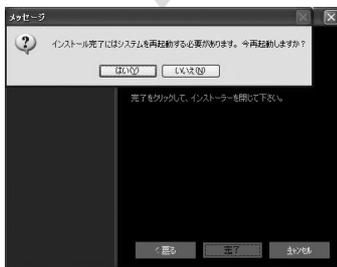
## 10. 付属のドライバソフトをインストール(続き)



⑤ Mouse Driver M7をインストールしています。  
セットアップステータスが表示され、インストールが実行されます。



⑥ インストール完了  
——完了



⑦ インストール完了にはシステムを再起動する必要があります。  
今再起動しますか? ——はい(Y)  
(OSにより、再起動が行われない場合があります。)

## 11. ドライバソフトの特長

### ■ ドライバソフトの設定画面を開く

画面右下のタスクトレイに表示されているマウスアイコンをダブルクリックすると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。

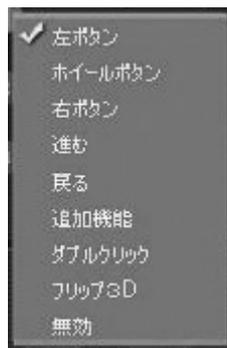


マウスアイコン

### ■ <ボタン>



● ボタン割り当て  
変更したいボタンのところにカーソル移動し、左クリックすると画面に機能のリストが表示されるので、ここから任意の機能を選ぶことができます。  
割り当てることが可能な機能は下記の一覧をご覧ください。



### ■ 追加機能



追加機能を選択すると、その他の割付けコマンドやショートカットキー、マクロ入力が可能になります。

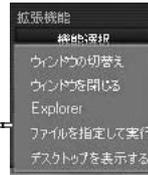
## 11. ドライバソフトの特長(続き)



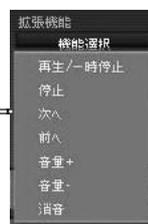
<基本機能割付けリスト>



<拡張機能割付けリスト>



<メディア機能割付けリスト>



<ショートカットキー>

ショートカットキーのところにカーソルを移動し、左クリックした後、コマンドを入力します。



<マクロ入力>

マクロ入力のためにカーソルを移動し、左クリックした後、コマンドを入力します。



### ■ ドライバソフトのアンインストール

- タスクトレイ(画面右下)のスクロールマウスアイコンを右クリックして表示されたメニューから「Exit」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。
- コントロールパネル-「プログラムの追加と削除」の中から「Mouse Driver M7」を実行してください。

## 12. 「故障かな…」と思ったら

### Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。

A. USBコネクタが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(「8.マウスの接続」参照)

### Q. マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- A. 1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。  
2. 金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってください。

### Q. Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

### Q. Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A. 1. ハイカラーモードを選択してください。  
2. ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

## 13. オンライン製品サポート

お問合せは弊社WEBサイト

(<http://www.sanwa.co.jp/>)より「サポート」→「お問い合わせ窓口一覧」→「製品について」→「マウス」のリンクをたどり、WEBでのお問い合わせ入力フォームはこちらに必要事項を記入して送信してください。

## 14. 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - 保証書をご提示いただけない場合。
  - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
  - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損については保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

## 保証書ラベル貼付欄

※保証書ラベルを貼付し大切に保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
  - よくある質問(Q&A)
  - ドライバのダウンロード
  - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

▼ トップページから



▼ サポートコーナーへ



ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

2010.7現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権町1-6-3宝栄 仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権町1-6-7カジャヤビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

10/07/JMDaU